

多文化共生シンポジウム2024

～適正な外国人受け入れ・定着に向けた取り組みと課題～

近年、技能実習や技術・人文知識、国際業務、留学などの在留資格で滞在する外国人が増えている現状や課題に焦点を当てたトークシンポジウムを開催します。日本の生産年齢人口が減少する中で、特に地方における地域経済の維持・発展に外国人就労者は欠かせない存在となっています。しかし、「人材獲得」のみならず、その後の「人材定着」に課題を抱える地域や企業が多く、持続可能な共生社会の実現に向けた重要なテーマとなっています。本シンポジウムでは、九州圏内の自治体、教育機関、企業や支援団体のパネラーとディスカッションを通して、地域における人材定着について考えます。

11月6日(水)
15:00～17:00

会場：アクロス福岡 円形ホール
(オンライン同時配信によるハイブリット開催)

会場
MAP



参加方法により、お申し込み URL/QR が異なります。
定員になり次第、お申し込みを締め切ります。

会場参加の方は下記からお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/nZDhRUgxpB>



定員60名



オンライン参加の方は下記からお申し込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_C6990NddT8WVaYPTmzjnyQ#/registration



定員300名



問い合わせ：

Hori-Miyuki@jica.go.jp (JICA九州センター 堀)



15:00- 16:00 パネルディスカッション① 地域定着の取り組みと課題（地域編）

パネラー

デブコタハリ（熊本大学 助教）
榎木 健司（一般社団法人YOU MAKE IT 代表理事）
飯尾 幸恵（古賀市まちづくり推進課国際交流・多分化共生 係長）
杉本 真理（長崎県文化観光国際部国際課多文化共生チーム 係長）
北御門 織絵（佐賀県多文化社会さが推進課多文化社会コーディネーター）

モデレーター

酒井 佑輔（鹿児島大学 法文教育学域法文学系法文学部
法経社会学科 准教授）

16:00 - 17:00 パネルディスカッション② 人材定着の取り組みと課題（就労編）

パネラー

津曲 慎哉（えびの電子工業株式会社 代表取締役）
井上 浩幸（株式会社植松建設 総務部 係長）
コルナトウスキ ヒエラルド
（九州大学 比較社会文化研究院 文化空間部門 准教授）
平田 邦彦（大分県中小企業中央会 組織支援部 工業支援課課長補佐）
宍戸 健一（JP-MIRAI 理事 / JICA理事長特別補佐）

モデレーター

佐藤 寛（元アジア経済研究所 研究推進部上席主任調査研究員/
開発社会学舎主宰）